

埼玉県中小企業診断協会
カーボンニュートラル・アクションプラン
2022

～中小企業を経営側面とエネルギー側面から支援～

2022年6月

一般社団法人 埼玉県中小企業診断協会

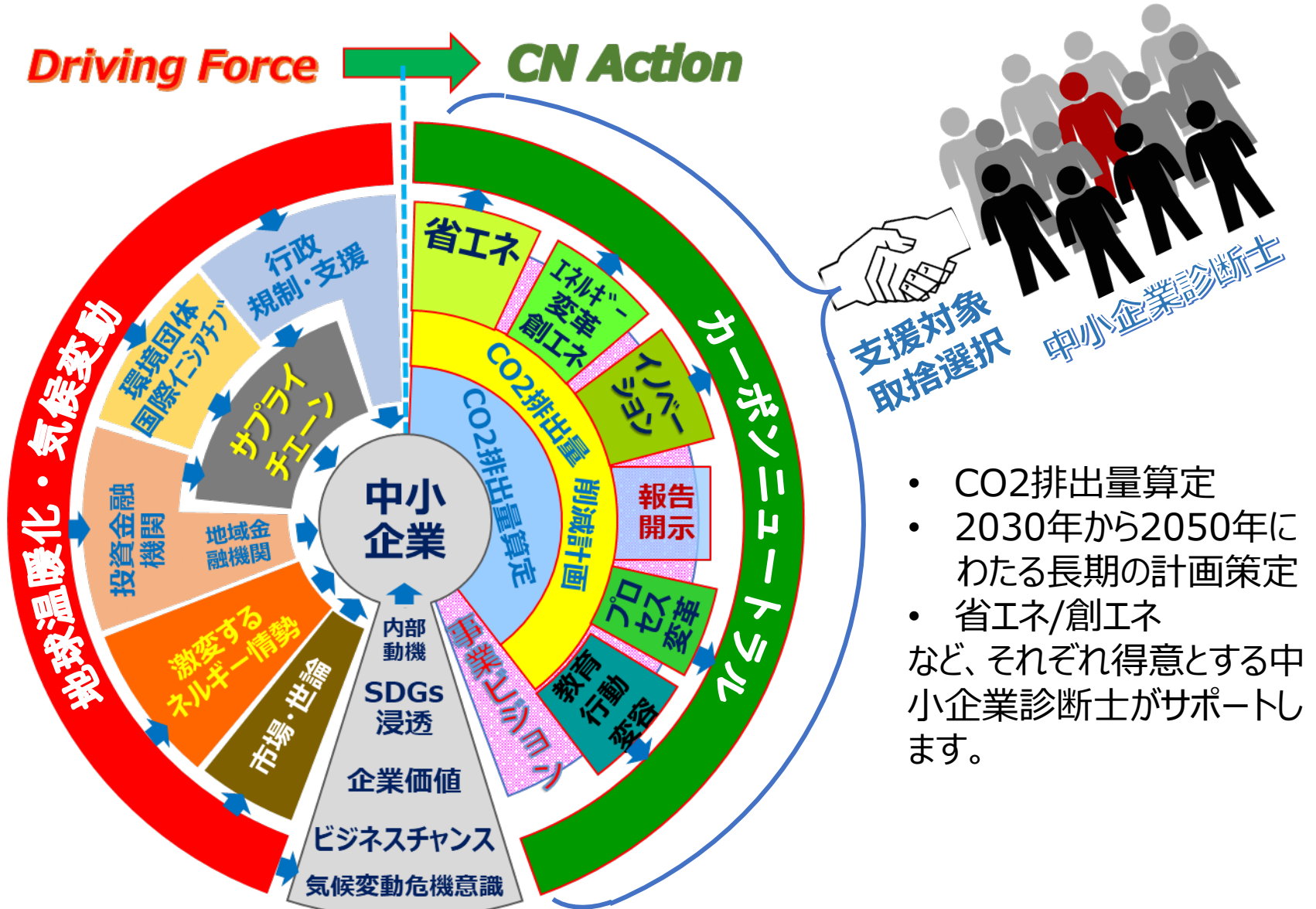
中小企業にも様々な形でカーボンニュートラルへの対応が求められてきます。対応は省エネを超える広範囲なものになり、**経営としての取組**が必要です。



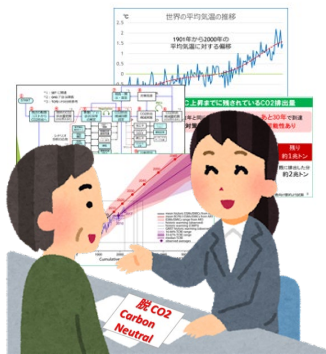
市場やサプライチェーンから急にCO2排出削減計画の提示を求められることも想定されます。慌てないためには今から準備が必要です。

我々が経営的側面とエネルギーの側面からお手伝いします。

中小企業のカーボンニュートラルに向けては、様々なアクションがありますが、全てに対応は必要なく、個社に合わせた支援を行います。



- CO2排出量算定
 - 2030年から2050年にわたる長期の計画策定
 - 省エネ/創エネ
- など、それぞれ得意とする中小企業診断士がサポートします。



カーボンニュートラルに関する情報提供・相談対応

CO2排出量算定の標準化動向・省エネ技術・サプライチェーンからの中小企業への要請などの情報を収集しています。その情報の提供を行うとともに、カーボンニュートラルとSGDsの関係・省エネと再エネの関係などの基本の解説から、SBT^{*1}の設定・申請などの高度で専門的なことまで、様々なご相談に応じます。

*1: Science Based Targets
国際的に認められたCO2削減目標



研修・セミナー・イベント

個別企業の要請に応じて研修会を開催したり、収集・調査した情報、技術動向、公的支援施策解説などのセミナーを適宜開催します。



専門家派遣

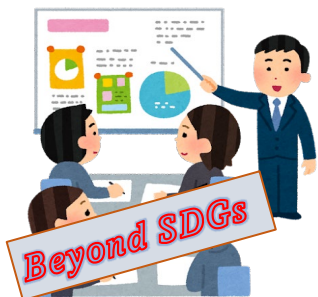
専門性・継続性が要求される支援の場合に、カーボンニュートラルの内容に応じた専門家を紹介いたします。



省エネ診断・CO2 排出量算定

公的な省エネ診断^{*1}、省エネ支援^{*2}と連携し、基本的なCO2排出量の把握を行います。さらにサプライチェーンなどから求められる国際的標準のGHGプロトコル^{*3}に沿ったCO2排出量算定の支援を行います。

*1：埼玉県省エネ診断事業
*2：環境ネットワーク埼玉 埼玉県省エネ促進プラットフォーム
*3：Green House Gas



事業ビジョン・CO2削減計画支援

カーボンニュートラルの活動は2030年以降も続きます。TCFD*で推奨されているシナリオ分析手法などを用いて長期事業ビジョンと一体となったCO2削減計画策定の支援を行います。またSBT認定登録の申請などもお手伝いします。 *TCFD :Task Force on Climate-related Financial Disclosures



カーボンニュートラルで起きる経営諸問題への対応

カーボンニュートラルで引き起こされる経営的な諸問題に対する支援を行います。エネルギーコストアップの価格転嫁の問題、余儀なくする業務・製造プロセスの抜本的な変更や業態の変更の問題、事業ポートフォリオの見直しからM&Aなど、経営視点で支援します。



CO2削減：省エネ・創エネ・J-クレジット等制度利用支援

エネルギーの専門家が、省エネ・太陽光発電（自家消費型/PPA）などの創エネ、J-クレジットや非化石証書を用いたカーボンオフセットなどの検討支援を行います。



補助金等公的支援利用の支援

カーボンニュートラルに向けた補助金や公的支援を利用するための計画支援を行います。

埼玉県中小企業診断協会 「カーボンニュートラル・アクションプラン」2022
～中小企業を経営側面とエネルギー側面から支援～

策定年月 2022年6月

一般社団法人埼玉県中小企業診断協会 省エネ研究会

カーボンニュートラル経営タスクチーム

連絡先：柴田敏郎

mail:shibata.toshiro.at634urawa@gmail.com

URL : <https://sai-smeca.com/>